

柔らかなココロ

「きっかけは・・・」



8月初旬、全日本柔道連盟からの派遣講師として千葉県を訪れた。千葉県と言えば現役の頃は講道館杯があった場所・・・としか認識しておらず、会場に行く JR の車両内でシンデレラ城を横目に緊張していた頃を思い出した。

今回の柔道教室は千葉県柔道連盟から育成に重点を置いた教室の要請があった。中学高校男女合わせて約 250 名が集まり、そのうちの 1/3 は柔道経験 1 年未満の中高生という事で、各経験年数等に分かれ講師 3 名が安全にかつ楽しく教室を行った。私は初心者担当という事で、技の説明から、なぜ声を出して打込の数を教えなければいけないのかとう込み入ったところまで、丁寧に伝えることに重きを置き教室を行った。普段は柔道衣を着ない柔道教室を行っている経験をいかんなく発揮し、この 4 月から柔道衣を着た学生達に飽きることなく（きっと）、滞りなく教室を進めた。

教室も中盤にさしかかり、私自身にも少し余裕が出てきたとき、ふと目に入った何とも可愛らしい女子高生 2 人組。私の話を真剣に聞き、実技では、たどたどしくも一生懸命技を仕掛けていた。休憩時間に興味を持って話しかけてみると、この 4 月から柔道衣を着た超初心者とのこと。なぜ、柔道をチョイスしたのかと問うと「リオオリンピックで観て、カッコいい！！と思ったからです」と返答が来た。そうか！そう思う女子も世の中にいるのか、と、はっとした。

その 2 週間後の日曜に大学医学科の西日本柔道大会があり、審判として参加させて頂いた。その時にも可愛らしい女子が柔道衣に白帯を締め試合に挑んでいた。千葉の時と同じ質問をすると「カッコいいからです！！」と即答。

なにに、今、女子に柔道ブームがきているのか？！全然実感ないけど。もしかしたら、こんな風に思っている女子は他にもっといるのでは？！今まで、白馬に乗った王子様を待つシンデレラを夢見る乙女のごとく、柔道をしたいオトナ女子を探していたが、シンプルに柔道はカッコいい！とアピールした方が得策なのではないか。

策は決まった。あとは実行するのみ。きっかけは何でもいい。とにかく柔道カッコいい♡と思っている女子たちに柔道衣を着るチャンスをバンバン増やしていこつと。

(近藤 優子)